

目次

01

寝返り～起き上がり

02

座位

03

上肢リーチ

寝返りでの観察・分析ポイント

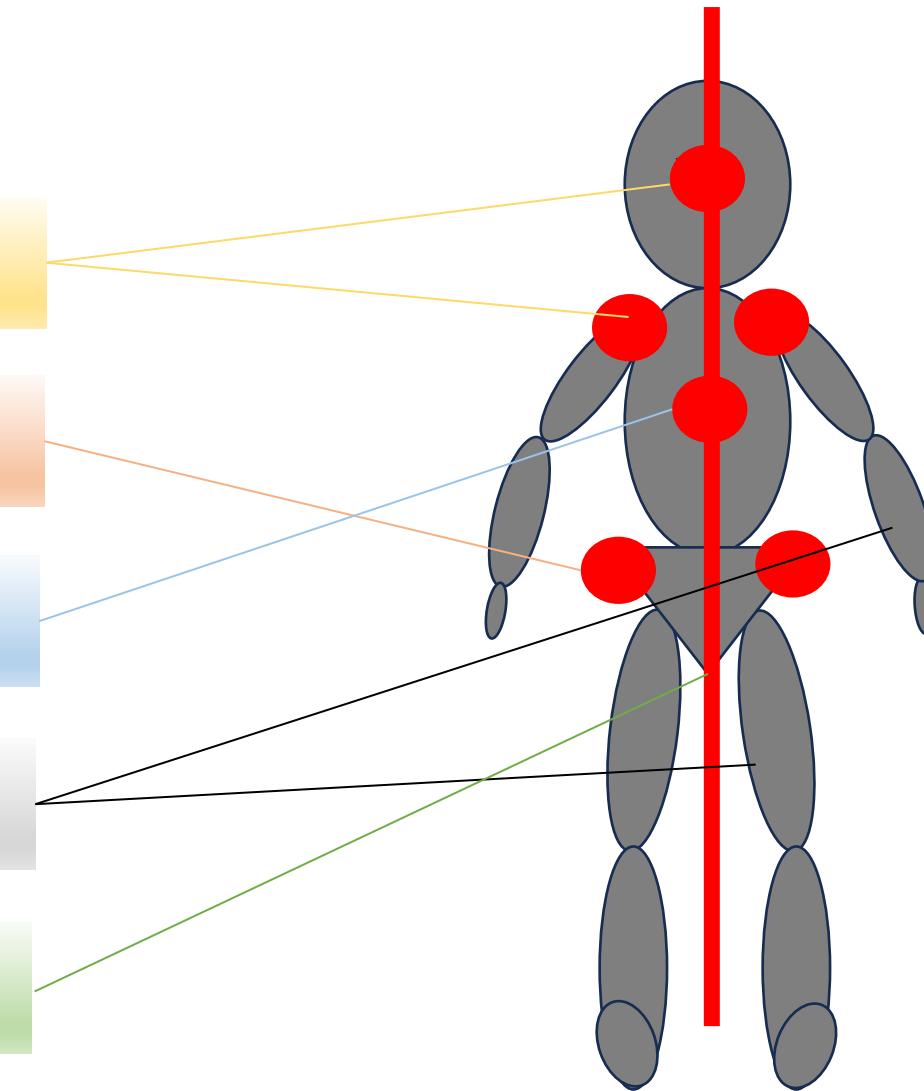
①頭部・両側肩峰又は鎖骨遠位端

②両側上前腸棘部

③胸骨剣状突起部

④両側上下肢

⑤正中線



上肢リーチ

体幹の屈曲と回旋を強める傾向がある

健常者

体幹の筋活動が先行して活動

拳上: 体幹の伸展、肩甲骨の外転/外旋、後傾、上方回旋

下制: 体幹のさらなる伸展、肩甲骨の内転/外旋、後傾、下方回旋

脳卒中患者

僧帽筋上部線維・三角筋などの
アウターマッスルが先行的に活動

拳上: 体幹の屈曲、肩甲骨の外転/内旋、前傾、拳上

下制: 体幹のさらなる屈曲、肩甲骨の外転/内旋、前傾位、下制に入らず